

東野校区で初開催 ひまわりマーケット

11.6
sat

ひまわり館東野で地元産のお米や野菜などの販売会を行いました。また校区を越えた地域交流を図るため、味坂校区から「あじこ市場」と「あじさか号」が東野校区に初出張。

販売会では、百貨店にも出品されている豆腐を使ったデザートなどの販売も行い長蛇の列も。当日は多くの人の来場があり、売り切れた商品も多数ありました。

来場者からは「また開催してほしい」「新鮮な野菜が豊富で、安くお買い物できて嬉しい」との声が聞かれました。



人権擁護委員が 法務大臣表彰を受章

11.8
mon

人権擁護委員の山下健志さんが、永年にわたって人権擁護活動に尽力したとして、法務大臣表彰を受けました。

山下さんは平成23年1月から地域における人権尊重思想の普及高揚のため、地域住民からの人権相談や人権啓発などを行ってきました。

山下さんは「周りに支えられて、今まで活動することができた。このような賞を受章し、身の引き締まる思い」と話しました。



アンビフェスタ 初のオンライン開催

10.31
sun

福岡県青少年アンビシャス運動は今年で20年。「コロナ禍でも、集まらずにつながって、体験を感じるイベントを開催したい」という思いから、久留米・八女・筑後地域合同で初のオンライン開催をしました。

生配信では、北筑後地域の広場や団体の活動を紹介したり、この20年を振り返りました。

実行委員長の荒川さんは「『親子で楽しめた』などの声が届いた。コロナ禍でも子どもの居場所づくりを大切に今後も活動していきたい」と語りました。

おしごと見学ができる「あんびねっとチャンネル(YouTube)」は、現在も公開中です。



御原小学校児童が 高松凌雲の思いを学ぶ

11.5
fri

御原校区出身で明治から幕末にかけて活躍した医師の高松凌雲が大切にしたい「人の命を大事にする」という思い。その思いを子どもたちに伝えようと、地域の皆さんによる凌雲の紹介と、リモートゲストとして迎えた大牟田市動物園の獣医師である末廣桃恵さん(小郡市出身)の講話を通し「いのち」について考える授業を行いました。

子どもたちからは「高松凌雲さんのような人になりたい」「動物にも人にも優しくしたい」との感想がありました。

